

彼岸だより

東澤山 菜流寺
 住職 武山清堂
 〒 421-2102 静岡市葵区油島 122
 電話 054-294-1215
 (電話は秘在寺へ転送されます)

◆お彼岸

今年のお彼岸は二十日が入り、二十三日が中日で二十六日が明けです。彼岸の原点は古代インド語でのパーラミター(波羅蜜多)で、超える、渡る、の意味から到彼岸と訳されました。彼岸の生き方とは、死後の世界のことではなく、「二度とない人生を悔いなく生きる」ことです。墓前でお参りをしながら「私たちを生んでくれてありがとう」「いい人生を送っていますよ」と報告したいものです。

◆秋期特別布教



秘在寺で本山の布教師さんによる法話会が開かれます。是非お出かけ下さい。

会場 秘在寺

日時 十月六日(月) 十時から

演題 「おかげさま」

〜 父母の恩〜

今 ここ 私のいのち

講師 愛媛県宇和島市
 観音寺住職 山崎忠司

参加ご希望の方は九月二十日までに秘在寺へお申し込み下さい。

◆お施餓鬼

八月九日、午前十時より施餓鬼会(せがきえ)が行われました。例年通り法要が行われ、会計報告が済んだあと、長寿者などの表彰が行われました。今回の対象者は

米寿(昭和二年生まれ)
 吉川欣一様 豊泉要吉様 永田りん様
 二十歳(平成五年度生まれ)
 永田陽菜さん

の四名でした。法要のあと記念品と賞状の授与式が行われました。

法要のあと、クリスタルボールの演奏をバックに朗読を聞いていただきました。クリスタルボールは天然の水晶を粉碎してから溶融して成型した大きな鉢型の楽器で、これをこすると柔らかな音がします。豊かな倍音に満ちたこの音はヒーリング効果があると言われています。演奏は香穂(かのん)さん、語りは焼津美穂さんでした。



評議委員の皆様お疲れ様です

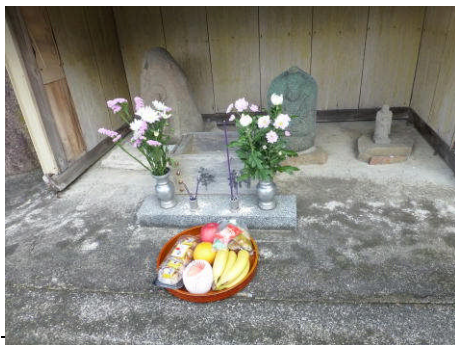


◆草刈りをありがとうございました

今年はいよいよ三・四・五組の方にやっていただきました。暑い中、ありがとうございました。

◆地藏まつり

七月二十日は郷島のお地藏様のお祭りの日でした。町内会役員、小学生、御詠歌会員で毎年実施しています。郷島の北の端、小田（こだ）にある三体の仏様は川除地藏・文殊菩薩・子育て地藏で川除地藏は元和四年に最初に祀られ、その後川に流されたりした後、文化年間（一八〇四年）に現在のお地藏様を祀ったそうです。元和四年は西暦一六一八年、江戸時代の始まりが一六〇三年ですから、それから十五年ほど経ったときです。



お地藏様のある場所は小田（こだ）といいますが、昔は今のようには安倍川に沿った道がなくて、奥へ行くのには山を越えたそうです。小田山に狐が出て、旅人をだましたという言い伝えがあります。坐禅の松も今はなくなっています。子ども会もここ三年ほど休んでしまいました。でも小学生八名が来てくれました。



御詠歌は小田山地蔵御和讃を唱えます。

帰命頂礼安倍川の
流れさやかに影清く
坐禅の松の地藏尊
念ずる衆生救われる
法の功德にあらわして
地藏菩薩のありがたや
十種の福は思うまま
八つの苦患も除くなり
小田の山端にましませば
ただ一筋に念ずべし



この後、寺に戻って六地藏様のお祭りをし、般若心経と延命地藏御和讃を唱えました。

菜流寺ではお施餓鬼の時に小川地藏のお経を読んでいます。

◆秘在寺行事のご案内

皆様のご参加をお待ちしています

○数珠作り 十月十日午後一時半

○そのらの道まつり 十一月三日（月・祭）

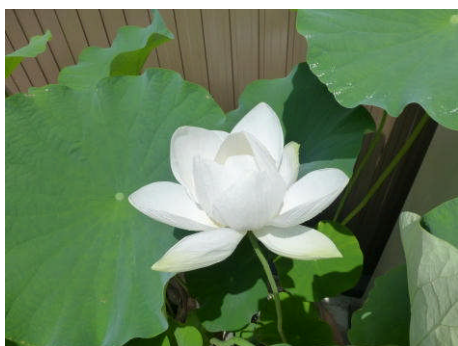
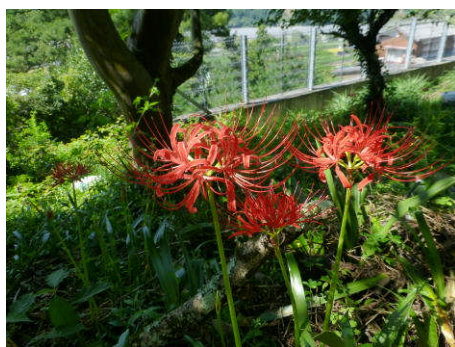
例年のように行います。お誘いあわせでお出かけ下さい。またフリーマーケットへ出品していただけたら幸いです。ただし今年から衣料品は扱わないこととします。のでご了承下さい。町外の方へはチラシを同封しました。町内の皆さんへは九月下旬の準備委員会が終了次第チラシを配布致します。

○シフクノトキ 十一月二十三日（日）

音楽イベント「シフクノトキ」第三回を開催致します。なおチケットは有料となります。お問い合わせは副住職へ。

○永代供養墓

説明書を用意してあります。ご希望の方は秘在寺へお申し込み下さい。



○お葬式の時の焼香

お葬式に参列してお焼香する時、何回か悩むことがあります。葬儀の時には多くの人が集まると同時に各宗派の人々が集まるので、方法はさまざまです。一回では失礼にあたるから三回しなければ・・・などと考えることなく、自分の信じよう。また焼香の前に、施主（喪主）に対して軽く会釈をして弔慰を表し、導師に対しても合掌し頭を下げます。

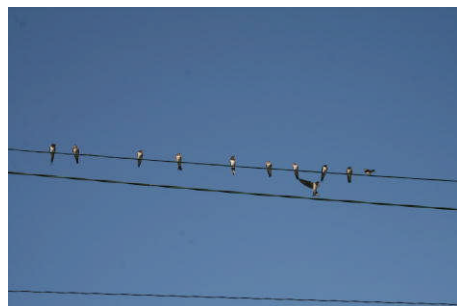
上村映雄 「香りのある暮らし」より

◆つばめ



昨年引き続き、今年もつばめが秘在寺から巣立ちました。つばめは前年の巣を覚えていて、今年雛を育てたのも去年と同じつばめでしょうか。つばめは四月から七月にかけて一〜二回繁殖するのですが、去年は一回、今年は二回でした。

つばめが巣を作るとどうしてもフンで床が汚れますね。つばめは雛が小さいうちは、フンをすると親はすぐに嘴でくわえ外に持ち出し、ダニや寄生虫がつかないように常に巣は清潔にするそうです。そして、雛が大きくなると、巣の外にフンをするようになるそうです。フンで汚れるのはある程度雛が育つてからなのです。二回目の巣立ちは七月三十日でした。



をふるって飛び出しました。感動の瞬間です。巣立った後数日間は電線などにとまって親から餌を貰うようですが、こんな感じの鳴き声にはつばめやかでした



この朝、つばめが何羽も巣の周りを飛び、いかに「早く飛び立ちなさい」という感じで巣に近寄るのです。いよいよ巣立ちかな？と見ていると最後まで残った二羽が最後に勇気

◆トランスジャパンアルプスレース

お盆号でトランスジャパンアルプスレースのことを書きましたが、今年も開催され、八月十日午前0時、三十名の選手が富山県魚津市をスタートしました。日本海・富山湾から太平洋・駿河湾までの距離およそ四百五十キロ、北アルプスから中央アルプス、そして南アルプスを、自身の足のみで八日間以内に踏破するレースですが、地元出身の望月将悟選手が三連覇を果たしました。私たちも野田平公園で応援しました。十五日十時頃です。

そここで応援する人たちの姿が見られました。旧道を通ったので、目の前を選手が通ったお宅もあるでしょう。選手が郷島入り口のおとりの店の自販機でジュースを買う姿も見られましたよ。今回は初日から台風の影響を受け、雨の日も多くて過去の大会の中で最も過酷なレースだったそうで、完走者は半数の十五名でした。



◆簡易水道タンク交換工事

旧本堂跡地には関係業者の車が止めてあります。お墓参りの時、車に注意して下さい。工事はまだ当分かかりません。

